

校長室より



薩摩川内市立里小学校



みさごたより

Espressivo Part 9

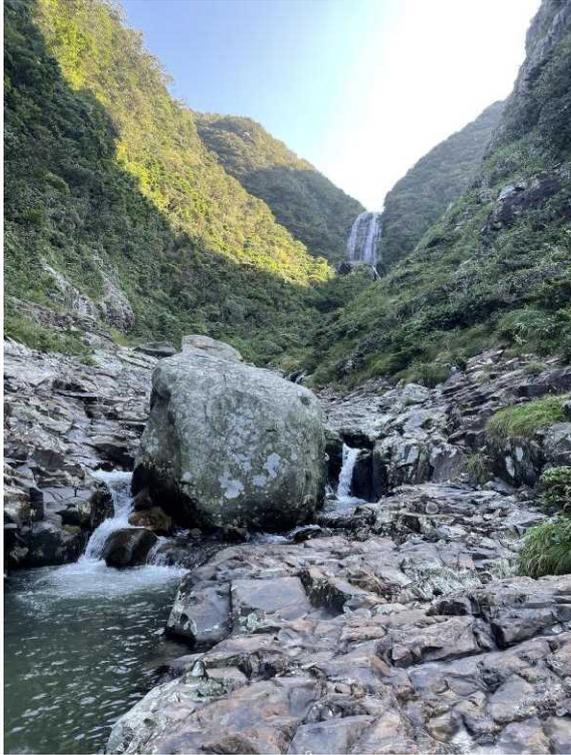
2021. 10.28 (木)

文責：永野
No.14



そうだ トシドンさま 会いに行こう! その1 (その2 は年明けです!)

ひきょう おだけ うちかわうちたき
甌島最後の秘境へ (尾岳、内川内滝 への旅)



9月26日、当初運動会が予定されていたこの日、私はトシドンさまに会いに行こうと思いました♪

トシドンさまは、高い所の上空で、子供たちのよい行い、よくない行いを日々見ていて、大晦日(12月31日)の夜、子供たちのもとへ姿を現し、よい行いをほめ、悪い行いを正し、よい子になりますと誓った子供たちには、背中に大きなお餅を乗せてプレゼントし、去って行くと聞きました。見た目は怖いですが、子供たちの幸せをねがやさかみさま願う優しい神様です。橋もつながりましたし「里の子供たちのことも、よろしく願いしてこなければ♪」と思います。いい天気もいいですし、でかけることにしました。

果たしてトシドンさまはどこにいらっしゃるのかな? “ん〜ん それは甌島最高峰尾岳上空だ♪” そう思い、お

↑ 内川内滝 海側から
尾岳山頂604m →

登山データ往復

2.81 km	47:40
距離	タイム
3.5 km/h	217 m
平均速度	総上昇量
339 C	
カロリー	



昼過ぎに、下甌島に向かったのです。

4月に内川内集落を見に行ったとき、標高400mの峠付近(自衛隊さんの基地の先)に登山道入口は見ていましたから、そこにバイクを止めて、さくっと登ってきました。私の足で片道25分弱遠目木山より、楽な感じですよ。頂上から東面直下に芦浜が見えて、山頂から浜でサーフィンの練習をする人の姿が見えて



↑ 炭治郎が切った岩? 登山道中程

途中、上の写真のようにまるで炭治郎が修業の時、切ったのでは? と思える花崗岩が横たわっていました。

頂上で上空を見上げ、「里の子供たちのこともよろしくお願ひしますね。」とお祈りする姿を、トシドンさまはきっと微笑んで見ていたことでしょうか??? (裏面へ つづく)





次に、^{かいぼつ}海抜 240m と甌島で唯一の山上集落である内川内集落、そこにあるという知る人ぞ知る内川内滝を目指します。

^{えいせい}衛星写真や地図で調べて、集落から海に一回降りて、そこから川をさかのぼっていけばいけるはずと思い、向かいました。

内川内集落からは集落の神様が祭られている高巖神社を目指します。神社のご神体は、神社裏の大きな岩で神聖な場所です。失礼がないよう気をつけながら、岩の裏に回ると視界が開けて、左の写真のように、そこではじめて滝の姿を見ることができます。そして海側を見ると、目指す浜がかなり下に小さく見えるのがわかりますか？
(ちなみにこの岩、絶壁です・・・)



神社からおおよそ 200m 降りていくと、海に達します。谷と谷の間に狭い海岸がありますが、よく見ると沖に網が入っているのがわかりました。実さんに後日聞いたのですが、内川内海岸沖は、100m ほど沖に行くと急に深くなり、近海と深かい ぐうりゅう ぎょじょう 海が合流するよい漁場になっているとのこと。昔の本には、内川内集落でも三艘の漁船



←おそらくこんなやつ で、シーラ漁がさかんだったと書いてありました。それにしてもとった魚をかこう加工し集落へ上げるだけでも大変なのに、それをさらに山越えして長浜へ売りに行ったなんて、家を建てる材料も、ここから人が運んだそうで

3.67 km
距離
2.2 km/h
平均速度
611 C
カロリー

1:41:15
タイム
226 m
総上昇量



すから、内川内集落の方々のすごさが

しのべれます。ちなみにこの海岸は、8 千万年前の地層帯ですから、化石も出るはずですが、今回はここから、川を上流へさかのぼり滝を目指します。



途中で道が切れてやぶをかき分け、こんなになって→岩に張り付いて道をさぐりましたが、川の左からは無理

と分かり、引き返して川を渡るポイントを探し、木にジャンプとかしながら川を渡り、ようやく目指す滝に到着しました。

私は雪山をはじめ、多くの登山経験があり、それなりの装備を持つ

て山に入ります。ですから、みんなは簡単に真似しないでく

ださいね。内川内の滝は、薩摩川内市がドローンで空撮した

「秘境内川内の滝」という動画を配信していますから、検索

してみてください。これで秘境への旅は、おしまい♪

おおみそか
大晦日の夜「親の言うこと、きかねえ～のはおらんかあ～」
そういう声が聞こえた時は、正座してお迎えしましょうね。

